

## これから始めるリポジトリ

ゼロから始めて公開に至るまで：  
学内合意、システム構築、コンテンツ構築

帯広畜産大学 教育研究・協力部  
学術情報課  
大平依理子 (eri@obihiro.ac.jp)  
中島司典 (tnaka@obihiro.ac.jp)

2007.06.08

### ●帯広畜産大学学術情報リポジトリ

- 名称：「帯広畜産大学学術情報リポジトリ」  
<http://ir.obihiro.ac.jp/dspace/>
- 平成18年・19年度  
次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業採択  
<http://www.nii.ac.jp/irp/index.html>
- 試験公開：平成19年2月19日
- 正式公開：平成19年6月1日
- コンテンツ数約850件

## ●帯広畜産大学について

- ◎創立1949年
- ◎学生数：約1400名
- ◎教員数：約140名

＝規模としては最小ランクの大学

＝数千件規模のコンテンツ収集は無理！

では、何に力を入れる？

## ●構築体制（誰がやるのか）

「機関」リポジトリ = 大学全体の企画

組織：

全学的組織（委員会・専門部会・WGなど）

実働部隊：

図書館スタッフ

情報処理センタースタッフ

できるだけ多くの人間を巻き込もう

→ 意識向上と労力分散

## ●ゼロから初めて何をする？

とりあえずリポジトリに関する情報収集から

「リポジトリ」って何？  
それって何の役に立つの？

自分で理解していなければ相手に説明できない！

- 本・雑誌・ネットで勉強
- 他館のリポジトリをしてみる
- 各種コミュニティに参加する
- 各種研修・講演会・ワークショップに参加
- 先行大学で研修させてもらう
- 業者に問い合わせる

## ●システム構築（まずは入れもの）

専用サーバ

ソフトは？  
Dspace  
XooNips  
独自開発

自力でインストール  
業者（ベンダー）に依頼

- 多くの先行館が導入  
= 情報を入手しやすい  
■ 費用が少なく済む

- 費用が少なく済む  
自分たちの勉強になる
- × トラブル・カスタマイズへの  
対応が大変！

## ●コンテンツ収集（中身をどうする？）

- ◎ 学術雑誌掲載論文
- ◎ 紀要等、学内発行物掲載論文
- ◎ 科研報告書？
- ◎ 学位論文・修士論文？
- ◎ 講義用資料？
- ◎ データ？シラバス？動画？音声？貴重資料？…
- ◎ 学部学生は？大学院生は？研究生は？

## ●帯畜大の運用方針

「まずはできる限り広く・たくさんの収集を  
目指そう！」

→ 取捨選択は後からでもできる！

上記を踏まえた内容で運用指針を策定

（平成18年9月）

## ●学内広報 (知ってほしい・使ってほしい)

手段は様々：

- 説明会
- 個々の研究者への説明
- 学内アンケート
- 広報印刷物（ポスター・チラシ）
- 広報グッズ

メール  
研究室訪問  
カウンターで声かけ

## ●予算・費用

- サーバ用機器購入費用
- システム構築費用
- システム開発費
- 人件費
- 広報費
- 研修・教養費

思ったより費用はかからない！

## ●成果

- ◎平成19年2月19日に試験公開
- ◎平成18年度は登録目標数360件を大幅に上回るコンテンツ数700件余を収集
- ◎平成19年6月1日正式公開

## ●最後に…

- ◎リポジトリの意義を信じよう
- ◎楽しくやろう
- ◎他館との繋がりを大切にしよう

★DRF <http://drf.lib.hokudai.ac.jp/>

